保証とアフターサービス（よくお読みください）

保証書について

この製品には保証書を別途添付しております。
保証書は販売店でお渡しいたしますから、所定の事項の記入および記載内容をご確認いただき大切に保管してください。
保証期間はお買い上げ日より1年間です。
ただし、一般家庭用以外（例えば業務用）としてお使いのときは、保証期間内でも有料修理とさせていただきます。

補修用性能部品の保有期間

当社はこのナショナルモミモミアーバンの補修用性能部品を製造打ち切り後6年間保有しています。
性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるとき

サービスをご依頼される前に、この取扱説明書の21頁に従ってご確認いただき、なお異常がある場合は、ご使用を中止し必ず電源プラグを抜いてからお買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間中は
お買い上げの販売店まで、品名、品番、お買い上げ日、故障の状況（出来るだけ具体的に）、ご住所、お名前、電話番号、修理ご希望日をご連絡ください。保証の規定に従って販売店が修理させていただきます。

●保証期間を過ぎているときは
お買い上げの販売店にご相談ください。修理によって機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

松下電工お客様ご相談窓口のご案内

修理・お手入れ・お取扱い・工事などのご相談は、まずお買い求めの販売店・工事店へお申し付けください。

・転居や贈答品などでお困りの場合は、商品名・品番をご確認の上、下記窓口へ

修理・部品などのご相談は「修理ご相談センター」

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-365（ハイ 365日）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間:月～金9:00～19:00 土・日・祝9:00～17:00】

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

○札幌修理ご相談センター ☎011-707-7210
〒060-0807 札幌市北区北7条西5丁目5番地3
札幌千代田ビル2階
北海道松下電工テクノサービス（株）

○東京修理ご相談センター ☎03-5392-7190
〒174-0041 東京都板橋区舟渡1丁目12番11号
ヘリオスII2階
東部松下電工テクノサービス（株）

○名古屋修理ご相談センター ☎052-551-7900
〒450-8611 名古屋市中村区名駅南2丁目7番55号
松下電工名古屋ビル北館8階
中部松下電工テクノサービス（株）

○大阪修理ご相談センター ☎072-878-8999
〒575-0041 大阪府四条畷市蔀屋新町3番41号
近畿松下電工テクノサービス（株）

○福岡修理ご相談センター ☎092-622-0531
〒812-0041 福岡市博多区吉塚5丁目5番32号
西部松下電工テクノサービス（株）

商品・お取扱いなどのご相談は「お客様ご相談センター」

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-081-713（ハイ ナイス）
全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。
【受付時間:月～金9:00～19:00 土・日・祝9:00～17:00】

ただし、携帯電話・PHS等は下記の電話番号へおかけください。

○東日本お客様ご相談センター
☎ 03-3769-4820
FAX 03-3769-4984
〒108-8402 東京都港区芝4丁目8番2号

○西日本お客様ご相談センター
☎ 06-6946-2437
FAX 06-6941-4057
〒540-0001 大阪市中央区城見2丁目1番3号

ご注意 所在地、電話番号、受付時間などが変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。 0204

松下電工株式会社 ヘルシー・ライフ事業部
〔〒522-8520〕滋賀県彦根市岡町33番地

2003年2月18日作成（新様式第1版） S NO.1

National
松下電工

ナショナルモミモミ
アーバン EP1061
取扱説明書

保管用

保証書別添

医療用具許可番号
25BZ5002

●お買い上げありがとうございました。
●ご使用前にこの取扱説明書を必ずお読みのうえ、正しくお使いください。
●この取扱説明書は必ず保管してください。

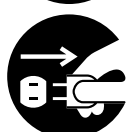
安全上のご注意

※ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
※ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を、「警告」「注意」の2つに区分しています。

いずれも安全に関する重要な内容ですので必ず守ってください。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容
⚠注意	人が傷害を負う可能性および物的損害の発生が想定される内容

絵表示の例

⃠ 記号は、**禁止**の行為を示しています。
（左図の場合は分解禁止）

❗ 記号は、行為を**強制**したり**指示**したりするものです。
（左図の場合は電源プラグを抜く）

※お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

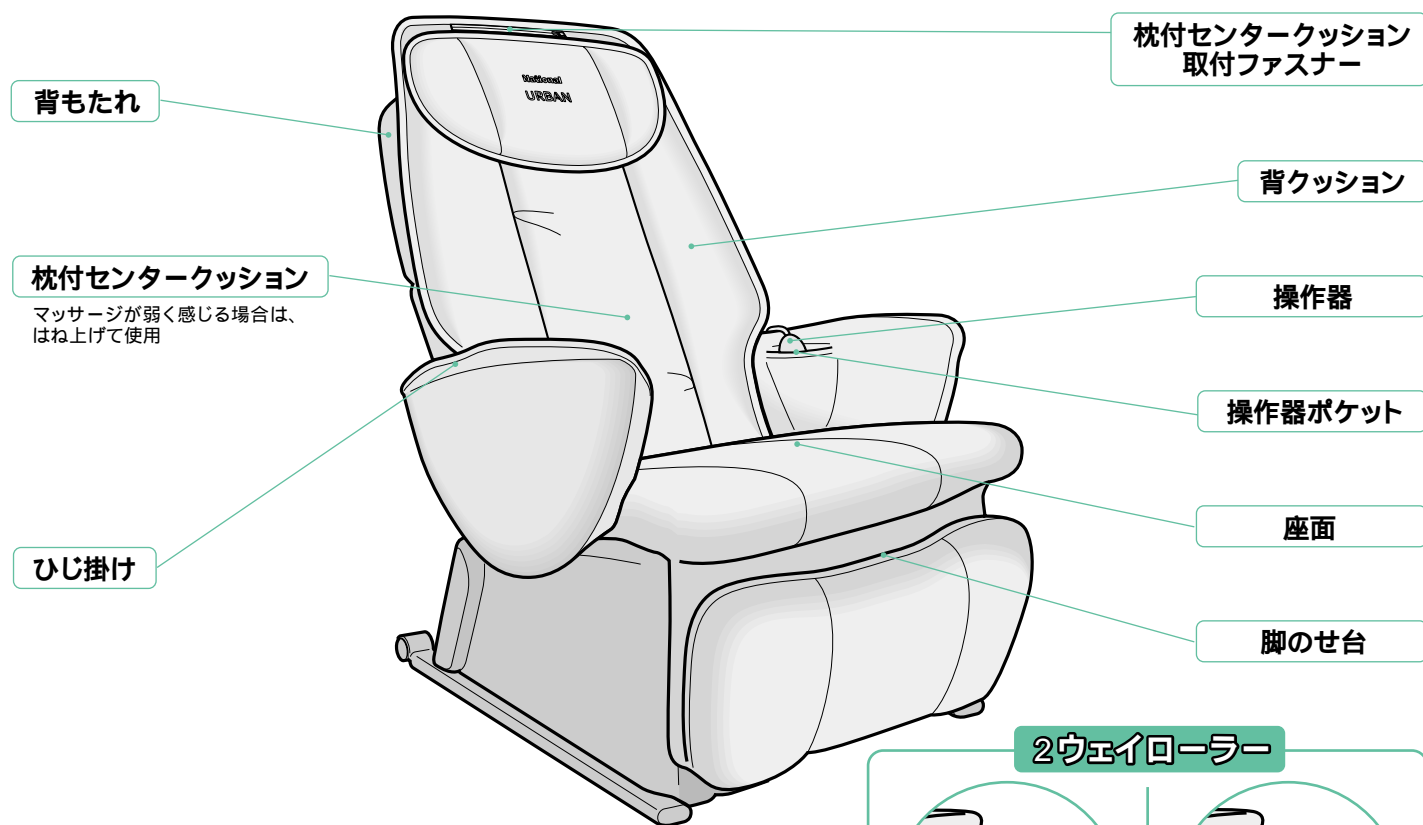
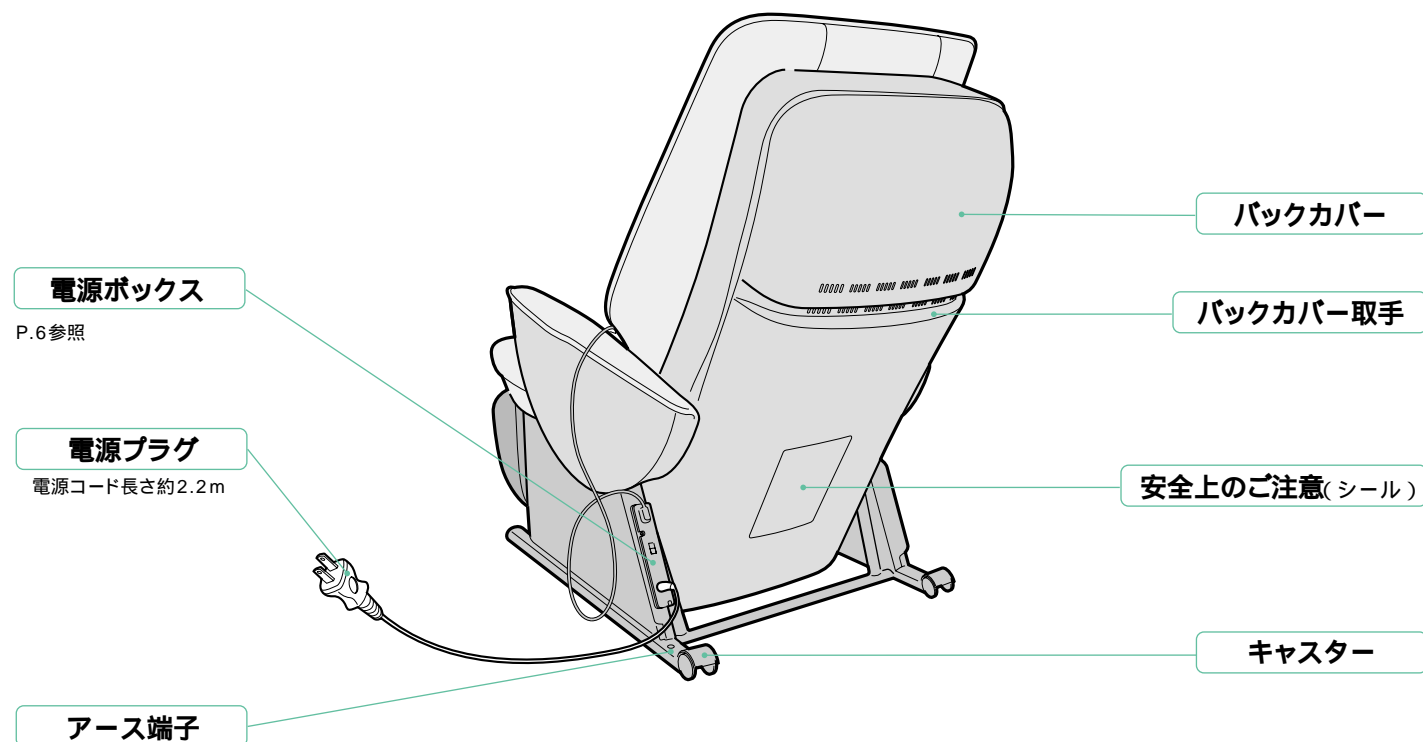
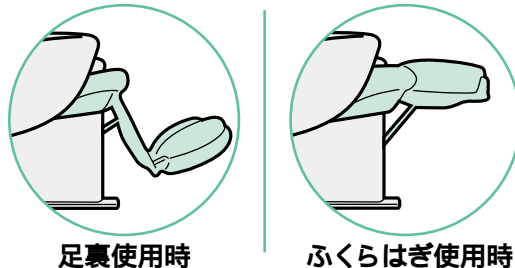
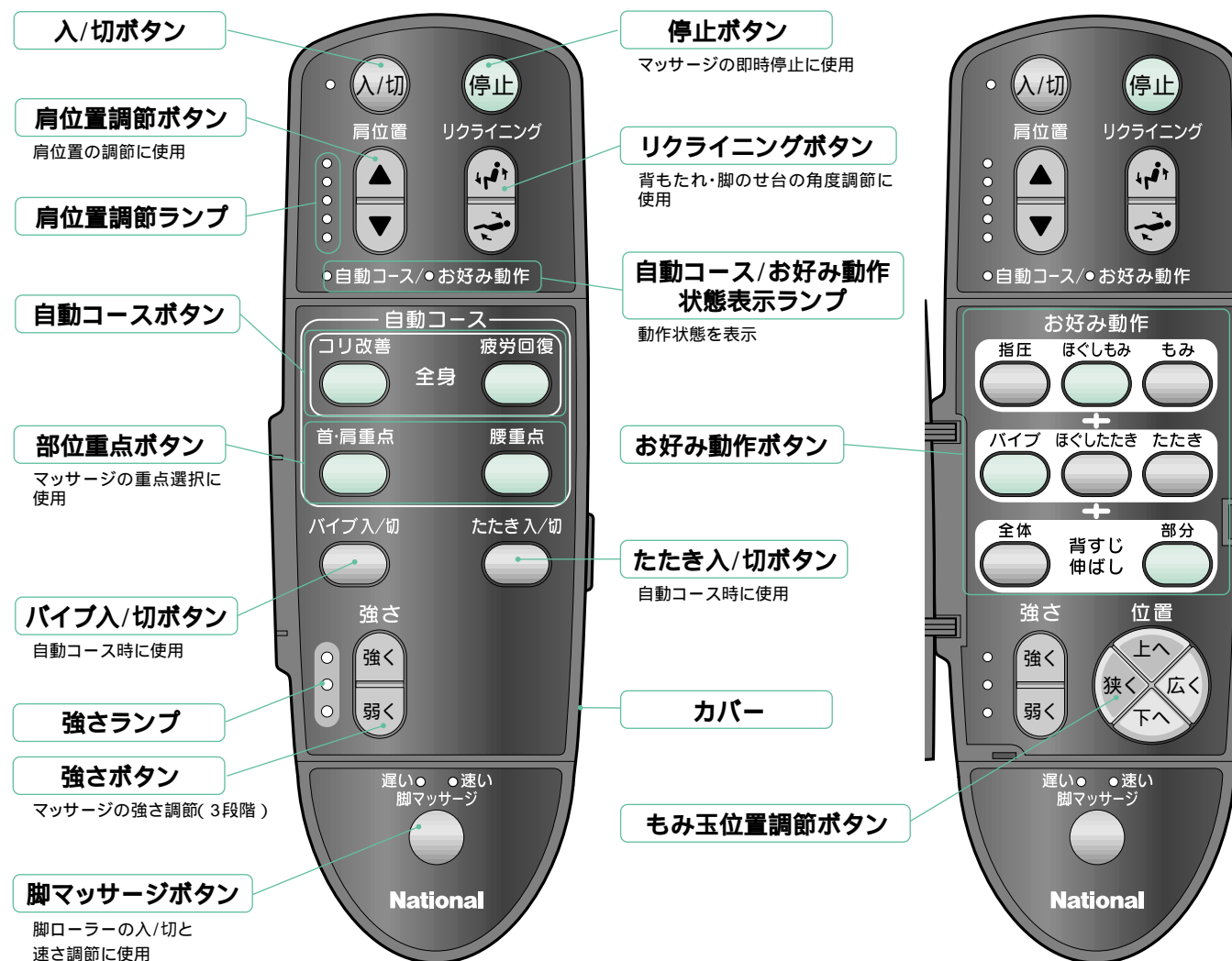
必ず守る	●医師の治療を受けている時や下記の人は必ず医師と相談のうえ使用する。（1）心臓に障害のある人（2）ペースメーカー等の体内植込型医用電子機器を使用している人（3）悪性腫瘍のある人（4）妊娠中や生理中の人（5）背骨に異常のある人や曲がっている人（6）かつて治療を受けたところ、または疾患部へ使用する人（7）骨粗しょう症の人（8）急性症状のある人（9）安静を必要とする人や著しく体調がすぐれない時（10）脚部に重度の血行障害のある人（11）上記以外に特に身体に異常を感じている時 守らないと事故や体調不良を起こすおそれがあります。
	●マッサージ使用中やリクライニング操作、脚のせ台を出し入れする時は必ず周囲（椅子の後部・下部・前部）に人やペットがいないことを確認する。 守らないと事故やけがのおそれがあります。
	●ご使用前には、必ずセンタークッションを上げて、背クッションが破れていないか確認する。また、その他の部分にも張地の破れがないか確認する。（どんなに小さな破れでも、直ちに使用を中止し、電源プラグを抜き、修理を依頼してください。） 張地が破れた状態で使用するとけがや感電のおそれがあります。
	●首周辺をマッサージする時は、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。 守らないと事故やけがのおそれがあります。
	●必ず肩位置が合っているか確認する。合っていない時は肩位置調節ボタンで合わせる。（自動コースの時。） 守らないと事故やけがのおそれがあります。
	●必ず交流100Vで使用する。 守らないと火災や感電の原因になります。
禁止	●お子様に使わせない。また、本体の上で遊ばせたり、背もたれやひじ掛けの上にのったり座ったりさせない。 事故やけがのおそれがあります。
	●自分で意思表示ができない人に使わせない。また、自分で操作できない人への使用はさせない。 事故やけがのおそれがあります。
	●電源コードを傷つけたり、破損させたり、加工したり、無理に曲げたり、引っぱったり、ねじったりしない。また、重いものをのせたり、はさみ込んだりしない。本体・パイプ等に巻き付けない。 火災や感電の原因になります。
	●変圧器を用いた使用はしない。故障や感電の原因になります。
	●電源コードや電源プラグがいたんだり、コンセントの差し込みがゆるい時は使用しない。 感電やショートの原因になります。
分解禁止	●絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。 発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

必ず守る	●もみ玉の位置を確認してからゆっくり座る。 守らないと事故やけがのおそれがあります。
	●はじめは弱い刺激でマッサージする。 守らないと逆効果やけがのおそれがあります。
	●マッサージは1回15分以内に。また同一箇所への使用は5分以内にする。 守らないと逆効果やけがのおそれがあります。
	●使用中に身体に異常があらわれたり、感じた時は直ちに使用を中止し、医師に相談する。 守らないと事故や体調不良を起こすおそれがあります。
	●水平な場所で使用する。 守らないと本体が倒れて事故のおそれがあります。
	●使用後は必ず電源スイッチを「切」、施錠スイッチを「閉」にする。 守らないと子供のいたずらによる事故やけがのおそれがあります。
	●電源プラグは確実に最後まで差し込む。 守らないとショートや発火のおそれがあります。
	●電源プラグを抜く時は電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く。 守らないと感電やショートのおそれがあります。
禁止	●素肌では使用しない。 けがのおそれがあります。
	●頭・ひじ・ひざ・腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。 けがのおそれがあります。（首筋などには柔らかいタオル等をあててご使用ください。）
	●使用中に眠らない。また、飲酒後の使用はしない。 事故やけがのおそれがあります。
	●電源プラグにピンやゴミ、水分を付着させない。 感電やショート・発火のおそれがあります。
	●浴室などの湿気の多い場所では使わない。 感電および故障の原因になります。
	●脚のせ台の上にのったり立ったり座ったり、物をのせたりしない。 転倒による事故やけがのおそれがあります。
	●人をのせたまま移動しない。 転倒による事故やけがのおそれがあります。
	●背もたれと座の隙間や背もたれとひじ掛けの隙間、座面下のカバーの開口部、背もたれ後部のリンクの隙間に手や脚を入れない。 けがのおそれがあります。
	●頭部に髪かざりなどの固いものをつけて使用しない。 けがのおそれがあります。
	●脚のせ台の裏側（下側）に手や頭などを入れない。 けがのおそれがあります。
	●マッサージ使用中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしない。 けがのおそれがあります。
	●ホットカーペット等の暖房器具の上で使わない。 火災のおそれがあります。
水ぬれ禁止	●操作器には水などをこぼさない。 感電やショート、故障の原因になります。
アース線接続	●アースを確実に取付ける。 守らないと故障や漏電の時に感電のおそれがあります。（アースの接続はP5参照）
電源プラグを抜く	●使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。 守らないとホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。
	●お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。 守らないと感電ややけどのおそれがあります。
	●動かない場合や、異常を感じた時は使用を中止し、すぐに電源プラグを抜いて点検修理を依頼する。 守らないと感電や発火のおそれがあります。
	●停電の時は直ちに電源プラグを抜く。 守らないと停電復帰時、事故やけがのおそれがあります。

各部のなまえとはたらき

本　体

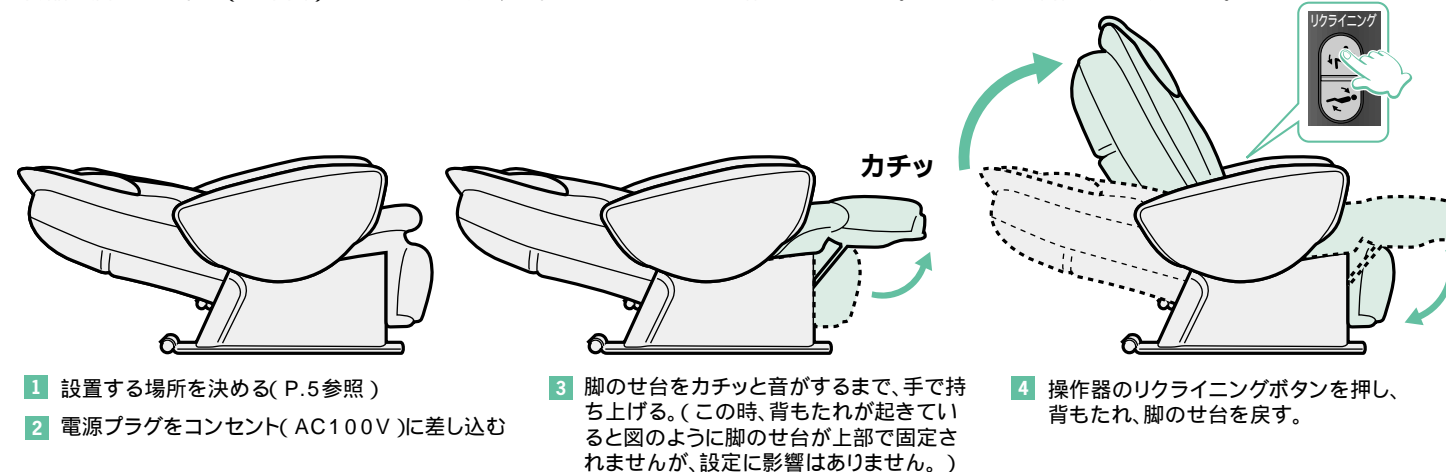
操作器

梱包箱から取出した時の設定

商品お届け用の状態(左下図)になっている時は、正常なリクライニング動作ができません。必ず以下の操作をしてください。

1 設置する場所を決める(P.5参照)

2 電源プラグをコンセント(AC100V)に差し込む

3 脚のせ台をカチッと音がするまで、手で持ち上げる。(この時、背もたれが起きていると図のように脚のせ台が上部で固定されませんが、設定に影響はありません。)

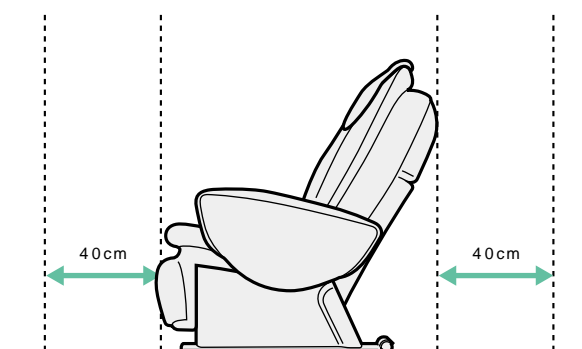
4 操作器のリクライニングボタンを押し、背もたれ、脚のせ台を戻す。

設置する

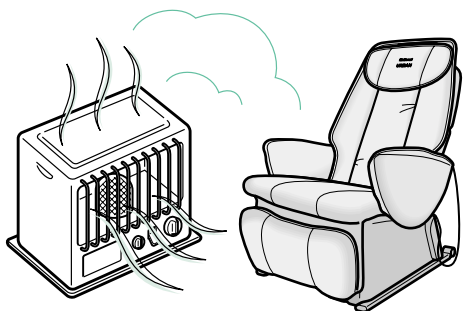
設置場所について

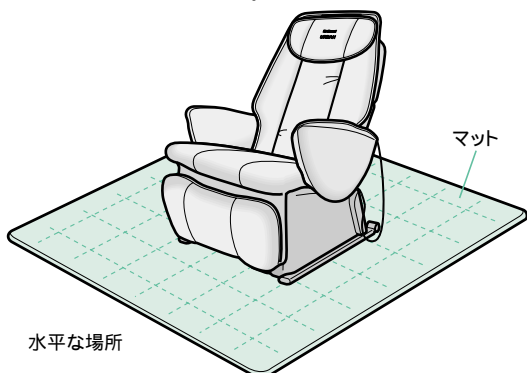
⚠注意

- **浴室など湿気の多い場所で使わない。**
  感電や故障の原因になります。
- **水平な場所で使用する。**
  守らないと本体が倒れて事故のおそれがあります。

リクライニングできるスペースのめやす

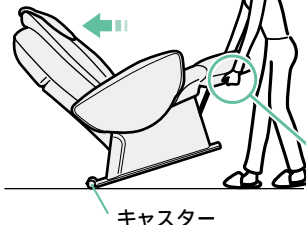
- 本体の後方に約40cm、前方に40cm以上を確保してください。

長くご使用いただくために

- 直射日光が毎日長時間あたるところや、ストーブの近くなど直接高温になるところは避けてください。合成皮革が変色したり、変質するおそれがあります。

たたみや床をキズつけないために

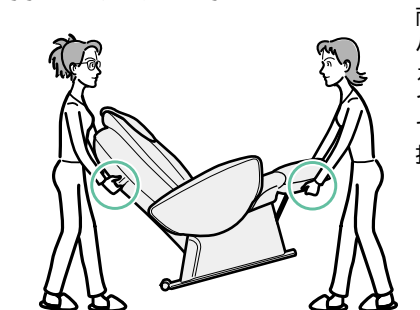
- たたみや床をキズつけるおそれがありますので、マット等を敷くことをおすすめします。また、マット等を敷くことによって使用中の音をやわらげることができます。

椅子の移動方法

⚠注意

- **人をのせたまま移動しない。**
  転倒による事故のおそれがあります。

キャスターで移動する時

- 脚のせ台の両側のパイプ部を持ち、キャスターで移動する。
- もみ玉を収納状態にし、背もたれを起こしておくと移動しやすくなります。

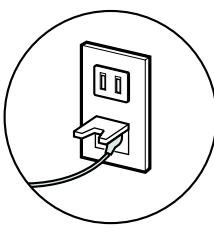
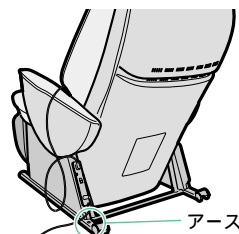
※床をキズつけるおそれがありますので、マット等を敷いてゆっくり移動してください。
※人をのせたまま移動しない。

持ち上げて運ぶ時

- 前後から二人で脚のせ台の両側のパイプ部、バックカバー取手を持って移動する。

※本体を落とすと、床をキズつけるおそれがありますので取手・脚のせ台をしっかり持ってください。

アースの取付けについて

⚠注意

- **アースを確実に取付ける。**
  守らないと故障や漏電の時に感電のおそれがあります。

- アース線取付けの際は、アース線の長さに余裕をもたせてください。また本体にはさんだり何かに巻きつけたりしないでください。

電源コンセントにアース端子がある場合

- お手持ちのアース線を、本体のアース端子(ねじ)と電源コンセントのアース端子に取付けてください。
  (アース線は付属していません。)

電源コンセントにアース端子がない場合

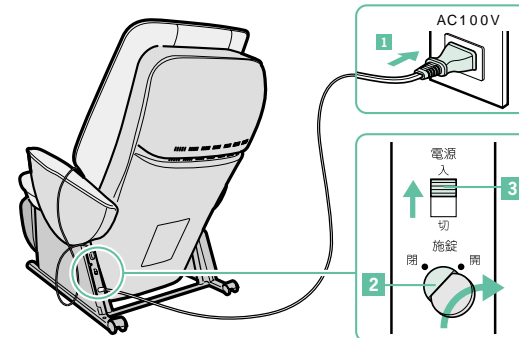
- お買い上げの販売店、電気工事店に相談し、アース工事(D種<第三種>接地工事・有料)をしてください。

取付けてはいけないところ

ガス管……………爆発や引火のおそれがあります。
電話線や避雷針…落雷の時、感電や発火のおそれがあります。
水道管……………途中がプラスチックの場合はアースになりません。

操作のおおまかな流れ

- ここでは使い方の概略を示しています。詳しい内容や注意は参照ページをご覧ください。

1 安全上のご注意を確認し、電源を入れる（P7参照）

1. 電源プラグをコンセントに差し込む。
2. 施錠スイッチをメダル形状のもので「開」にする。
3. 電源スイッチを「入」にする。
   - ご使用前に以下のことを必ず確認してください。
     ・椅子の周囲に人やペット・障害物がないか。
     ・本体の張地やその他の部分の張地に破れがないか。

2 入/切ボタンを押す

押す

- 入/切ボタンを押すと自動コースボタン、脚マッサージが点滅します。
  操作器のカバーを開けると、お好み動作ボタンが点滅します。

3 コースや動作を選ぶ

自動コース

- 全身に疲れがたまっている。
- おまかせでマッサージして欲しい。

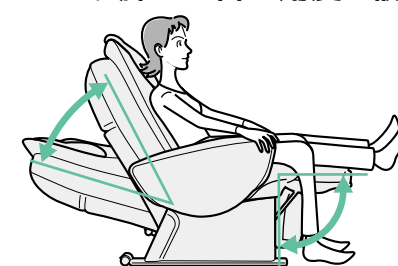
1. 自動コースを選択する。
2. 重点的にマッサージしたい場合は、重点ボタンを押す。
3. ゆったりできる角度に自動的にリクライニングする。
   マッサージが開始し、所定のマッサージプログラムが終了すると自動的に停止する。

お好み動作

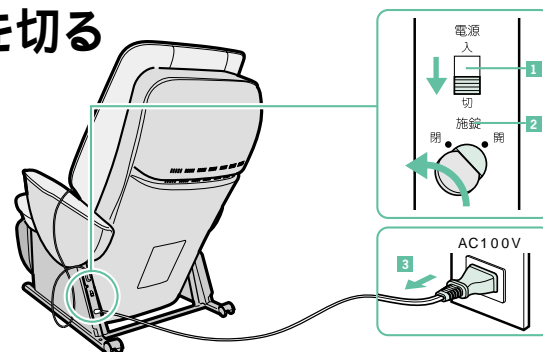
- 1つの動作で1ヶ所をじっくりマッサージしたい。
- 自分であれこれと調節しながらマッサージしたい。
- 仕上げに肩だけもう少ししたい。

1. カバーを開け、お好みの動作を選ぶ。
2. ゆったりできる角度に自動的にリクライニングする。
3. お好みの位置、強さに調節する。
4. 入/切ボタンを押してマッサージを終了する。

4 背もたれや脚のせ台の角度を調節する（P8参照）

- **背もたれや脚のせ台の角度を調節して、最もここちよい姿勢でお楽しみください。**

- 背もたれを起こす時は、安全上もみ玉が引っ込むため、動作反応が遅れる場合があります。リクライニングするまでリクライニングボタンを押し続けてください。

上半身マッサージご使用中、無理な力がかかった場合、安全のためにもみ玉の動きが止まることがあります。その時は体を浮かし気味にしてご使用ください。（特に体重100kg以上の方がご使用になる時はご注意ください。）万一、もみ機構部が停止した場合（動作表示部やボタンが全て点滅している場合）は、電源ボックスの電源スイッチを一度「切」にし、約10秒後に、再度「入」にしてからご使用ください。

5 電源を切る

1. 電源スイッチを「切」にする。
2. 施錠スイッチをメダル形状のもので「閉」にする。
3. 電源プラグをコンセントから抜く。

安全上のご注意を確認する

⚠警告

- **医師の治療を受けている時や下記の人は必ず医師と相談のうえ使用する。(1) 心臓に障害のある人 (2) ペースメーカー等の体内植込型医用電子機器を使用している人 (3) 悪性腫瘍のある人 (4) 妊娠中や生理中の人 (5) 背骨に異常のある人や曲がっている人 (6) かつて治療を受けたところ、または疾患部へ使用する人 (7) 骨粗しょう症の人 (8) 急性症状のある人 (9) 安静を必要とする人や著しく体調がすぐれない時 (10) 脚部に重度の血行障害のある人 (11) 上記以外に特に身体に異常を感じている時**
  守らないと事故や体調不良を起こすおそれがあります。
- **マッサージ使用中やリクライニング操作、脚のせ台の出し入れをする時は、必ず周囲に人やペットがいないことを確認する。**
  守らないと事故やけがのおそれがあります。
- **自分で意思表示ができない人に使わせない。また、身体の不自由な方だけでの使用はさせない。**
  事故やけがのおそれがあります。
- **お子様に使わせない。また、本体の上で遊ばせたり、背もたれやひじ掛けの上にのったり座ったりさせない。**
  事故やけがのおそれがあります。
- **ご使用前には、必ずセンタークッションを上げて、背クッションが破れていないか確認する。またその他の部分にも張地の破れがないか確認する。(どんなに小さな破れでも、直ちに使用を中止し電源プラグを抜き、修理を依頼してください。)**
  張地が破れた状態で使用するとけがや感電のおそれがあります。
- **首周辺をマッサージする時は、もみ玉の動きに注意する。また、首の前方や過度に強いマッサージはしない。**
  守らないと事故やけがのおそれがあります。
- **必ず肩位置が合っているか確認する。合っていない時は肩位置調節ボタンで合わせる。(自動コースの時。)**
  守らないと事故やけがのおそれがあります。

⚠注意

- **素肌では使用しない。**
  けがのおそれがあります。
  (首筋などには柔らかいタオル等をあててご使用ください。)
- **頭、ひじ、ひざ、腹部には使用しない。また、もみ玉部に手や足をはさまない。**
  けがのおそれがあります。
  (首筋などには柔らかいタオル等をあててご使用ください。)
- **頭部に髪かざりなどの固いものをつけて使用しない。**
  けがのおそれがあります。
- **脚のせ台の上にのったり立ったり座ったりしない。物をのせない。**
  転倒による事故やけがのおそれがあります。
- **脚のせ台の裏側(下側)に手や頭などを入れない。**
  けがのおそれがあります。
- **背もたれと座の隙間や背もたれとひじ掛けの隙間、座面下のカバーの開口部、背もたれ後部のリンクの隙間に手や脚を入れない。**
  けがのおそれがあります。
- **はじめは弱い刺激でマッサージする。**
  守らないと逆効果やけがのおそれがあります。
- **マッサージは15分以内に。また同一箇所への使用は5分以内にする。眠りながらの使用は避けてください。**
  守らないと逆効果やけがのおそれがあります。
- **使用中に眠らない。また、飲酒後の使用はしない。**
  事故やけがのおそれがあります。
- **使用中に身体に異常があらわれたり、感じた時は直ちに使用を中止し、医師に相談する。**
  事故や体調不良を起こすおそれがあります。
- **マッサージ使用中に電源プラグを抜いたり、電源スイッチを「切」にしない。**
  けがのおそれがあります。

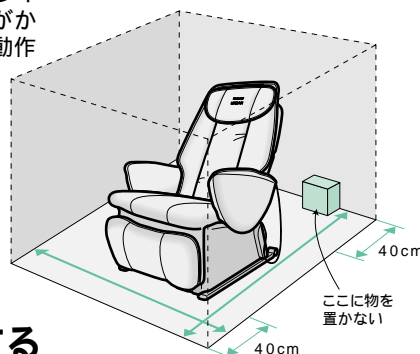
周囲を確認してから電源を入れる

1 周囲を確認する

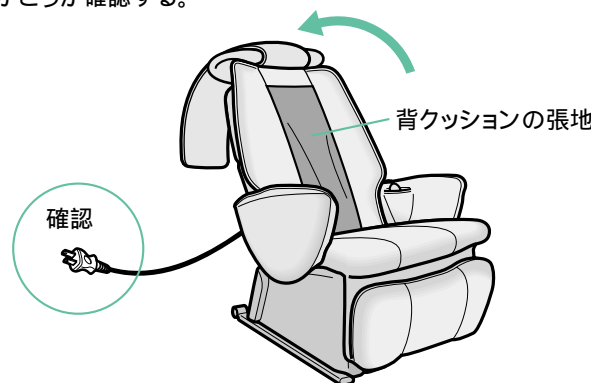
1 本体の後ろに人やペットがいないか、また物が置いてあったりしないかを確認します。

2 リクライニングできるスペースを確保しているか確認します。

- 障害物に当たるなど、リクライニング動作中に無理な力がかかった場合、安全のために動作が停止することがあります。

40cm
ここに物を置かない
40cm

2 椅子を確認する

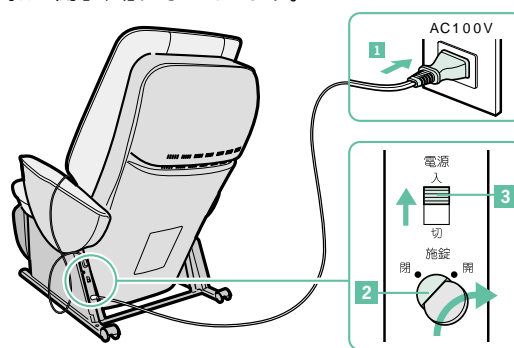
1 まくら、センタークッションを上げて、背クッションなど他の張地にも破れがないか確認する。

2 電源プラグがいたんだり、プラグにピンやゴミがついていないかどうか確認する。

3 電源を入れる

1 プラグを差し込む。(AC100Vのコンセント)

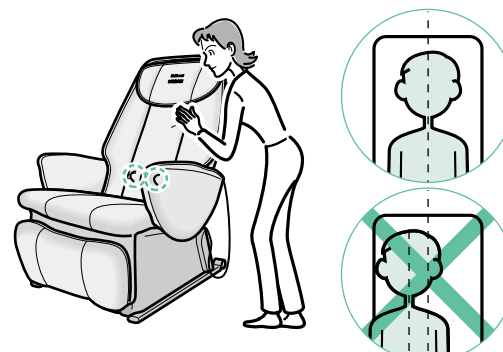
2 施錠スイッチをお手持ちのメダル形状のもので「開」にする。

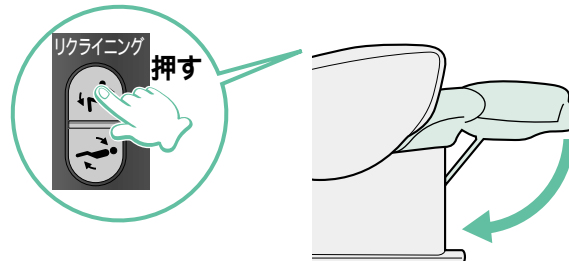
3 電源スイッチを「入」にする。

※お買い上げ時は「開」「入」になっています。

プラグを差し込む時は電源コードの長さに10cm以上余裕をもたせてください。
(リクライニング時電源コードが引っ張られ、プラグが抜けるおそれがあります。)

座る前に

⚠注意

- **もみ玉の位置を確認してからゆっくり座る。**
  守らないと事故やけがのおそれがあります。

- もみ玉は通常、収納位置(背もたれの最下部に左右に広がって引っ込んだ状態)にあります。
- もみ玉が収納位置にない場合は、すぐに座らずに、操作器の入/切ボタンを2回押し、もみ玉が収納状態にあることを確認してから座ってください。
- 操作器を座面に置いたまま座らないでください。リクライニングボタンが押され、自動的にリクライニングしてしまうおそれがあります。

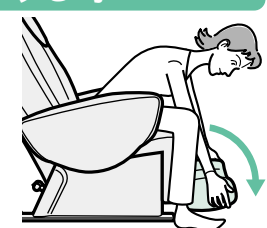
脚のせ台が下がった状態でお座りください

- 脚のせ台を上げた状態で座ると、脚のせ台と座部のつなぎ目にお尻があたったり、椅子が転倒してけがをするおそれがあります。
- 脚のせ台が上っている時はリクライニングボタンを押して、脚のせ台を下げてからお座りください。

まくらの使い方

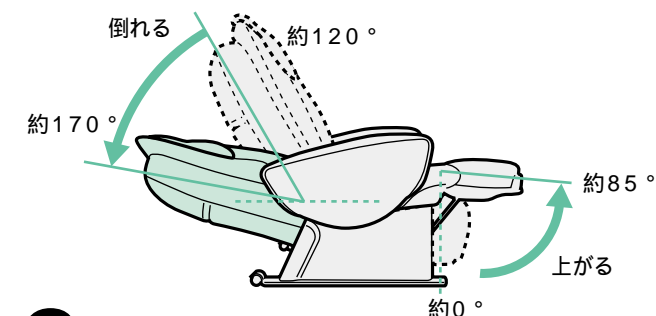
- マッサージする時で刺激が弱い場合は、はねあげてご使用ください。

足裏をマッサージする時

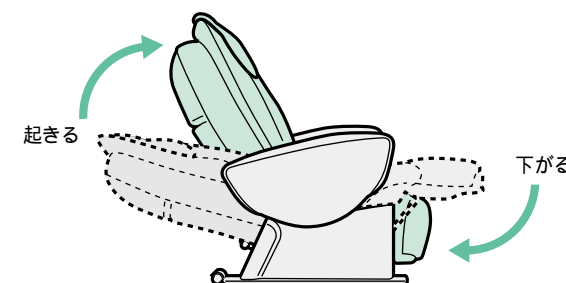
脚のせ台を手で倒してください

- 倒した脚のせ台を踏んで椅子に乗ったり降りたりしないでください。
- リクライニング動作中に倒したり戻したりしないでください。

リクライニングする

1 背もたれを倒したい時

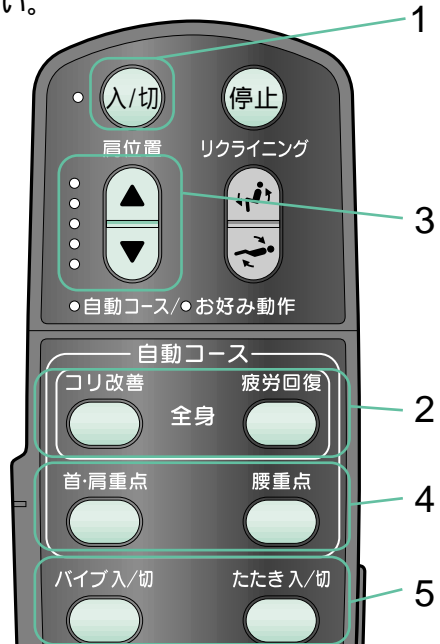
- ボタンを押している間、背もたれが倒れ、同時に脚のせ台が上がります。
- 限界点に達しますと「ピピピッ」と音が鳴ります。
- 使いはじめはリクライニングを深く倒さないでください。

2 背もたれを起こしたい時

- 脚のせ台、背もたれの下に人やペットや物がないことを確認する。

- ボタンを押している間、背もたれが起き上がり、同時に脚のせ台が下がります。
- 限界点に達しますと「ピピピッ」と音が鳴ります。
- 背もたれを起こす時は、安全上もみ玉が引っ込むため動作反応が遅れる場合があります。リクライニングするまでボタンを押し続けてください。

- 張地は合成皮革を使用しているため、リクライニング動作の時にすれて音がする場合がありますが故障ではありません。

自動コース

自動コースで全身マッサージする

● 周囲にお子様やペットがいないことを確認してからご使用ください。

1 入/切ボタンを押す

● 入/切ランプが点灯します。
● 自動コース、お好み動作が使用できる状態になります。

2 自動コースを選択する

● プログラムのおおまかな内容はP14をご参照ください。

全身をしっかりマッサージしたい時

● コリ改善コースはもみ、指圧動作を中心にこった筋肉をほぐしていくコースです。
● 全身の筋肉がこり固まっている方におすすめします。

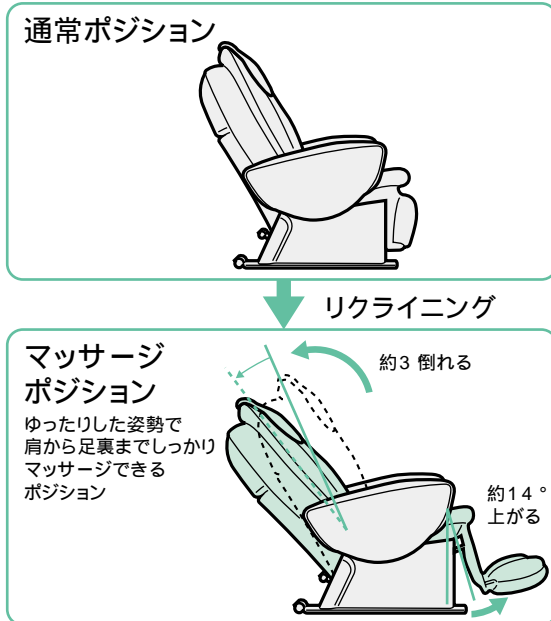
全身をやさしくここちよくマッサージしたい時

● 疲労回復コースはソフトなマッサージで全身の疲労を回復するコースです。
● 全身の疲労感やだるさを感じている方におすすめします。

選択した自動コースがはじまります

● マッサージ中にコースを変更したり、お好み動作に変えることもできます。
● 自動コースでは脚マッサージも同時にはじまります。
途中で脚マッサージの強さを変えたり停止することもできます。（P12-3参照）

● 背もたれを起こす時には、安全上もみ玉が引っ込むため、動作反応が遅れる場合があります。リクライニングするまでリクライニングボタンを押し続けてください。

自動的に背もたれがリクライニングし、通常ポジションからマッサージポジションになります

● マッサージポジションより深く倒れている場合は、自動リクライニングしません。

3 肩位置を合わせる

● 自動コースが始まると、マッサージポジションまで自動的にリクライニングし、もみ玉が肩付近で指圧動作を行い、肩位置ランプが点滅しますので、その間（約20秒）に肩位置が合うように肩位置調節ボタンで調節してください。
なお、マッサージポジションでの肩位置合わせの目安は下記のとおりです。

上に移動したい時

下に移動したい時

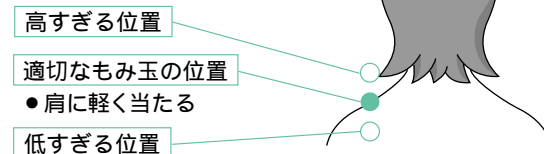
身長のめやす

● 5段階（上下約10cm）の調節が可能です。
● 身長が高く肩位置が合わない方は背もたれを倒し伸ばすことでまた身長が低く肩位置が合わない方は背もたれを起こし縮めることで首肩に合わせてマッサージすることができます。

● マッサージ途中でも肩位置合わせの変更ができます。
● マッサージ中にリクライニング調節をした時や、座る位置を変えた時は肩位置がずれますので、再度肩位置を調節してください。

ワンポイント

● 肩位置ランプが点滅している間に、もみ玉（上の玉）が肩に軽く当たるように調節する。

高すぎる位置
適切なもみ玉の位置
● 肩に軽く当たる
低すぎる位置

● 上下約10cmの範囲で調節できます。
● 肩位置が合わない時は、体をずらして調節してください。

4 お好みで重点部位を選択する

● プログラムのおおまかな内容はP15～P16をご参照ください。

首肩を重点的にマッサージしたい時

● 首肩を重点的にマッサージします。（背・腰も若干マッサージします。）
● 重点を解除したい時は、再度ボタンを押してください。

腰を重点的にマッサージしたい時

● 腰を重点的にマッサージします。（首肩も若干マッサージします。）
● 重点を解除したい時は、再度ボタンを押してください。

5 お好みで自動コース中のバイブ・たたきを抜く

バイブを抜いた自動コースにしたい時

● コース中のバイブ動作を切りたい時に押す。（バイブ動作がもみ動作に変わります。）
※再度押すとコース中のバイブが入ります。

たたきを抜いた自動コースにしたい時

● コース中のたたき動作を切りたい時に押す。（たたき動作がもみ動作に変わります。）
※再度押すとコース中のたたきが入ります。

● たたき、ほぐしたたき、バイブ動作の時に、もみ玉が体にふれていないと動きが感じられない場合があります。
椅子に座る時は必ず停止していることを確認してください。

6 自動的にマッサージ終了

自動コースでご使用の場合、所定のマッサージプログラムが終了すると自動的に停止します。
（自動コースの時間の目安は約15分（12～17分）ですが、肩位置、自動コースの種類、たたき入/切、ご使用者の体重などの条件によって変わります。）
● もみ玉が下部に移動して収納状態で停止します。
● 移動中は動作ランプが点滅し、停止後に消灯します。
● 再度ご使用する場合は入/切ボタンを押してください。
● 続けてご使用の場合は10分以上休憩することをおすすめします。

7 途中で中止したい時

● 動作ランプが点滅し、もみ玉が下部の収納位置に移動した後、停止します。

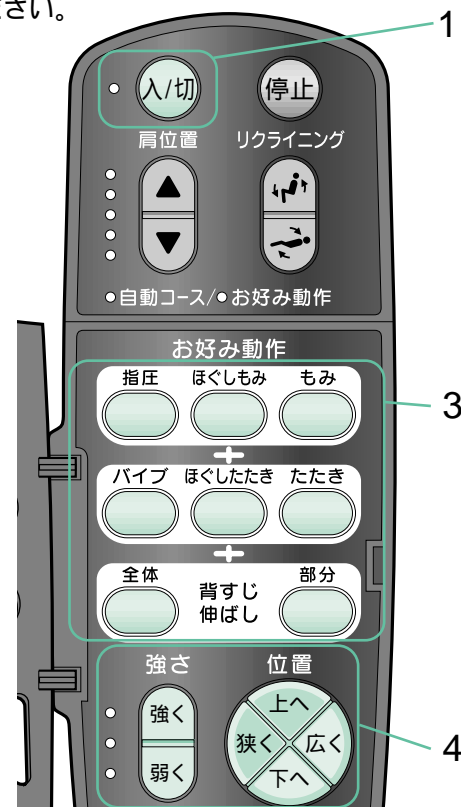
8 ただちに停止したい時

● 全ての動作がその場で停止します。
● もみ玉が収納状態(下部で停止)にならず、座り心地をそこなうおそれがあります。
● 停止状態でもみ玉を収納位置に戻すには、入/切ボタンを2回押してください。

お好み動作で上半身マッサージする

● 周囲にお子様やペットがいないことを確認してからご使用ください。

1 入/切ボタンを押す

押す

● 入/切ランプが点灯します。
● 自動コース、お好み動作が使用できる状態になります。

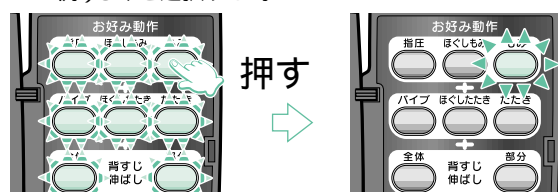
2 カバーをあける

● すべてのお好み動作ボタンが点滅します。

3 お好み動作を選択する

● 選択されたボタンが点灯し動作が開始します。
● 自動的にリクライニングして、通常ポジションからマッサージポジションになります。

例）もみを選択する時

押す

動作を組合せる時

● 複数の動作を組合せてご使用することができます。
● もみと指圧の組合せなど、枠内の動作の組合せはできません。

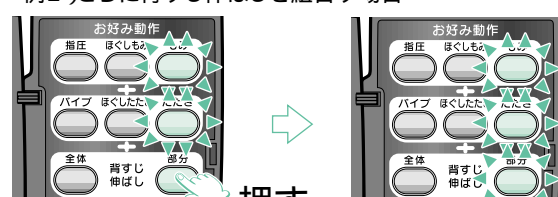
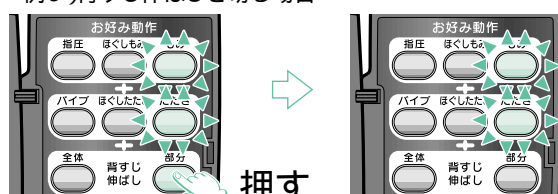
例1）もみが選択された状態でたたきを組合す場合

押す

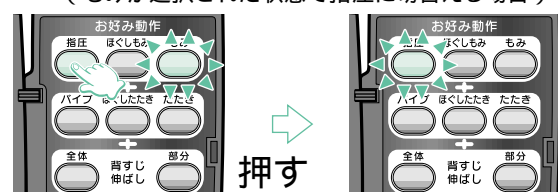
例2）さらに背すじ伸ばしを組合す場合

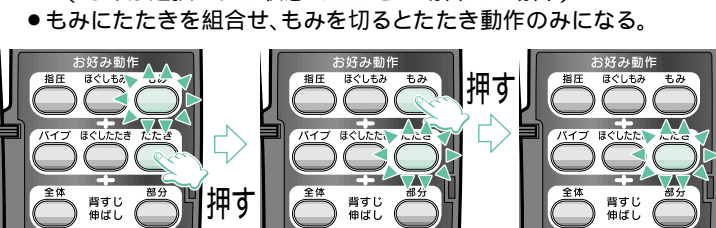
押す

例3）背すじ伸ばしを切る場合

押す

動作を切替える時

例1）枠内の動作へ切替える場合
（もみが選択された状態で指圧に切替える場合）

押す

例2）枠外の動作へ切替える場合
（もみが選択された状態でたたきへ切替える場合）
● もみにたたきを組合せ、もみを切るとたたき動作のみになる。

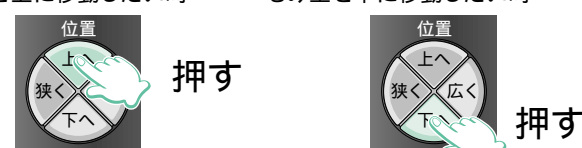
押す　押す

4 お好みでマッサージを調節する

もみ玉の上下位置を調節したい時

もみ玉を上に移動したい時

押す

もみ玉を下に移動したい時

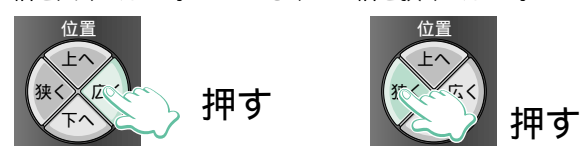
押す

● 1回押すと少し動き、長押しするとボタンを離すまで動きます。
限界点になりますと「ピピピッ」と音が鳴ります。

もみ玉の幅を調節したい時

もみ玉の幅を広くしたい時

押す

もみ玉の幅を狭くしたい時

押す

● バイブ、たたき、ほぐしたたき、指圧全体背すじ伸ばし、部分背すじ伸ばしは5段階、もみは3段階に調節することが可能です。
● ほぐしもみは全幅を使用して動作しているため、幅調節することができません。
● 1回押すと少し動き、長押しするとボタンを離すまで動きます。
● 限界点になりますと「ピピピッ」と音が鳴ります。

強さを調節したい時

強くしたい時

押す

弱くしたい時

押す

● 3段階に調節することが可能です。
● 限界点になりますと「ピピピッ」と音が鳴ります。
● 背すじ伸ばしおよび背すじ伸ばしの組合せ動作は、特に刺激が強いため、調節範囲は「中」または「弱」になります。

背すじ伸ばしのみ、背すじ伸ばし＋（指圧、たたき、ほぐしたたき、バイブ）の組合せ	背すじ伸ばし＋（もみ、ほぐしもみ）の組合せ
弱と中	弱のみ

● たたき、ほぐしたたき、バイブ動作の時に、もみ玉が体にふれていないと動きが感じられない場合があります。

5 自動的にマッサージ終了

● マッサージを開始してから約15分（15～17分）を超えるとタイマーが働き自動的に停止します。（安全のため使いすぎ防止タイマーが内蔵されています。）
● もみ玉が下部に移動して収納状態で停止します。
● 移動中は動作ランプが点滅し、停止後に消灯します。
● 再度ご使用する場合は入/切ボタンを押してください。
● 続けてご使用の場合は10分以上休憩することをおすすめします。

6 途中で停止したい時

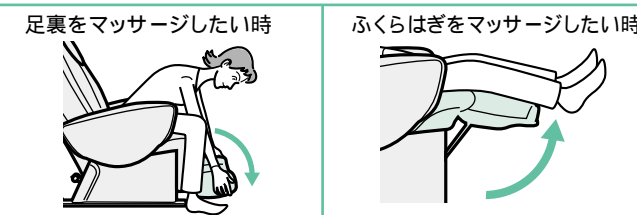
押す

● 収納位置まで移動してから停止します。

お好み動作で脚マッサージ

● 上半身と同時に行うこともできます。
● マッサージをする前に脚のせ台の角度を調節しておきます。（P6参照）
● マッサージ中に調節することもできます。

お好みに合せて、足裏・ふくらはぎのマッサージを選ぶことができます。（2ウェイローラー）

■足裏をマッサージしたい時　■ふくらはぎをマッサージしたい時

1 入/切ボタンを押す

押す

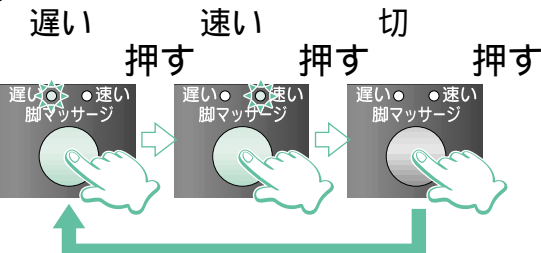
● 自動コースボタンと脚マッサージボタンが点滅をはじめます。

2 脚マッサージボタンを押す

押す

● ローラーマッサージがはじまります。
● 速さがランプに表示されます。
● マッサージ中にリクライニングを調節することができます。

3 お好みで速さの調節をする

遅い　速い　切

● 速遅2段階に調節できます。

4 自動的にマッサージ終了

● 動作を選択してから約15分（15～17分）を超えると自動的に停止します。
● 再度ご使用する時は入/切ボタンを押してください。

5 途中で停止したい時

押す

情　報

使いすぎ防止タイマー（内蔵）

● 使いすぎを防止するためにタイマーが内蔵されています。
● お好み動作などご使用の場合、動作ボタンを押してから約15分（15～17分）を超えると、タイマーが働いて自動的に停止します。
※続けてご使用の場合は、
10分以上休憩することをおすすめします。

マッサージが終わったら

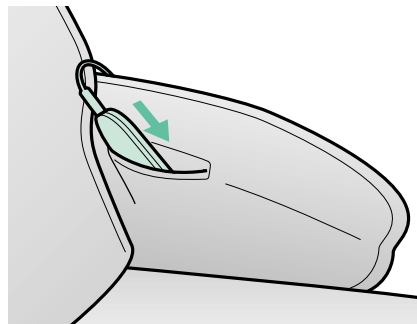
椅子を元に戻す

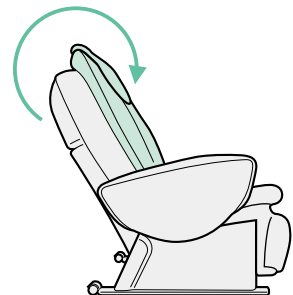
1 安全を確認する

2 背もたれを元の位置に起こす

戻し方についてはP８参照

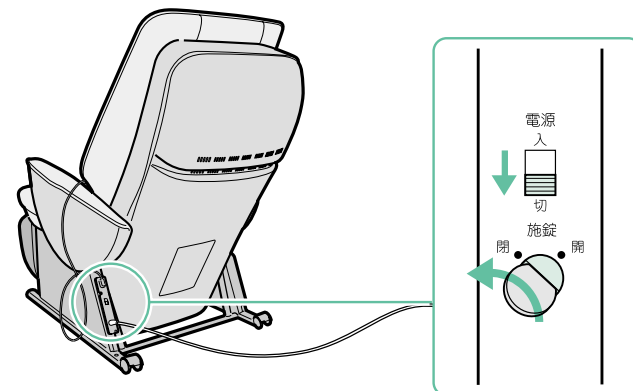
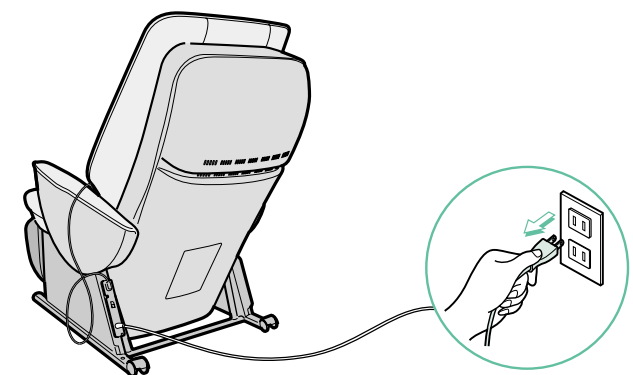
● 背もたれを起こす時には、安全上もみ玉が引っ込むため、動作反応が遅れる場合があります。リクライニングするまで押し続けてください。

3 操作器を操作器ポケットに収納する

● 操作器ポケットをつかんで立ち上がるなど、強い力を加えると、破れるおそれがあります。
操作器ポケットには強い力を加えないでください。

4 枕付センタークッションを、元の位置に戻す

電源を切る

1 電源を切る

1 電源スイッチを「切」にする。

2 施錠スイッチを、お持ちのメダル形状のもので「閉」にする。

2 電源プラグを抜く

⚠注意

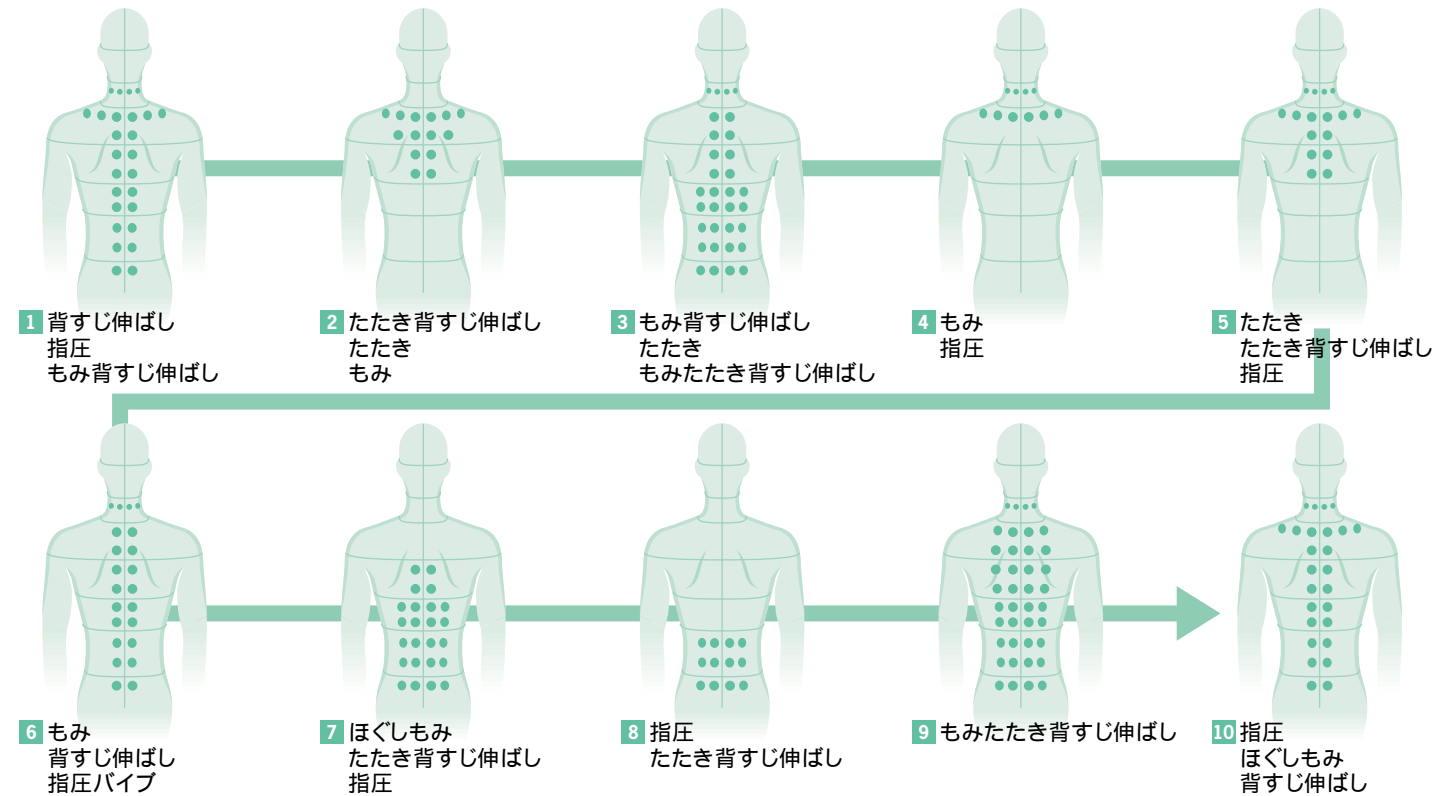
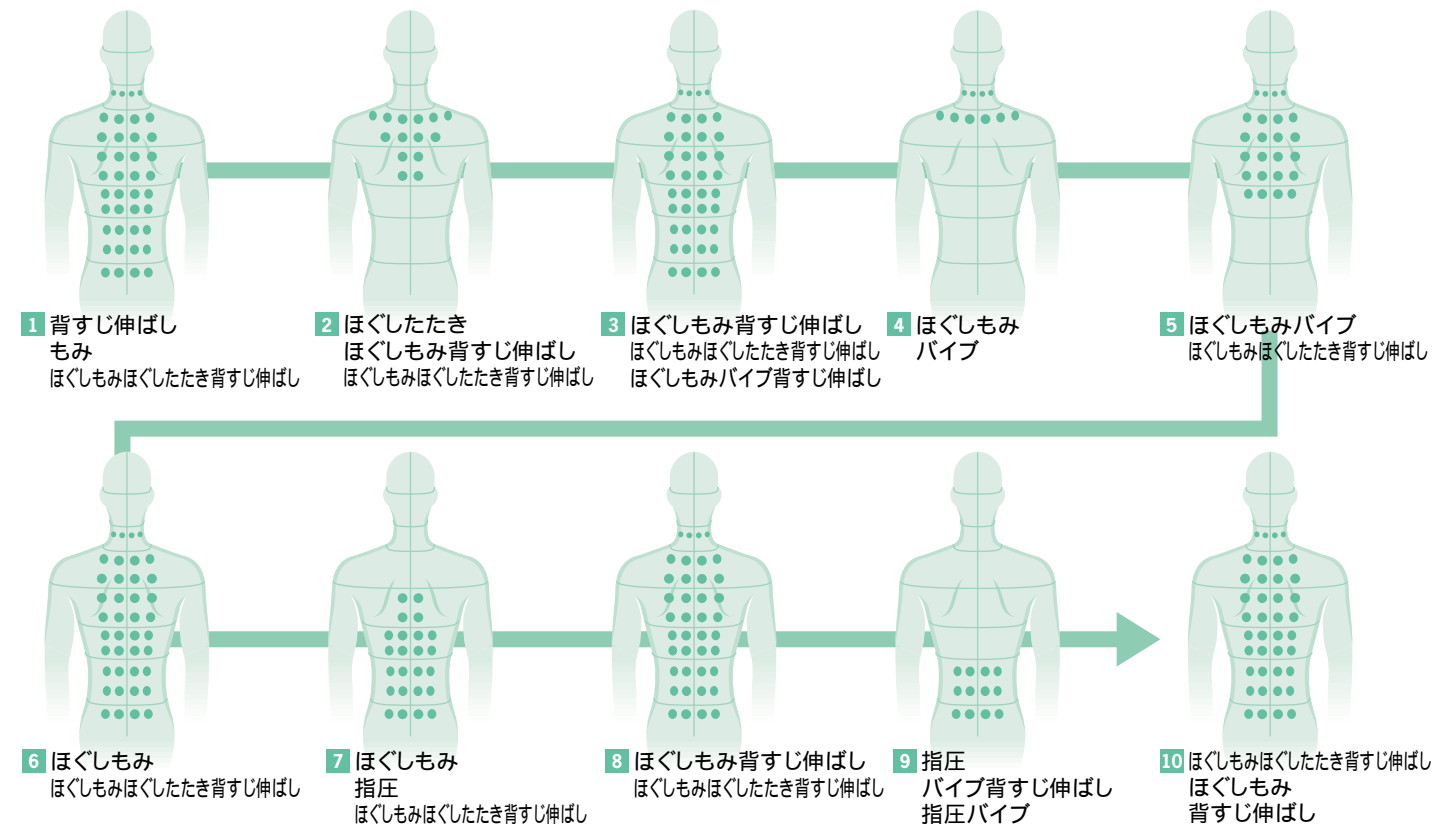
● **使用後は必ず電源スイッチを「切」にし、施錠スイッチを「閉」にする。**
守らないと子供のいたずらによる事故やけがのおそれがあります。

● **電源プラグを抜く時は電源コードを持たず、必ず電源プラグを持って引き抜く。**
守らないと感電やショートのおそれがあります。

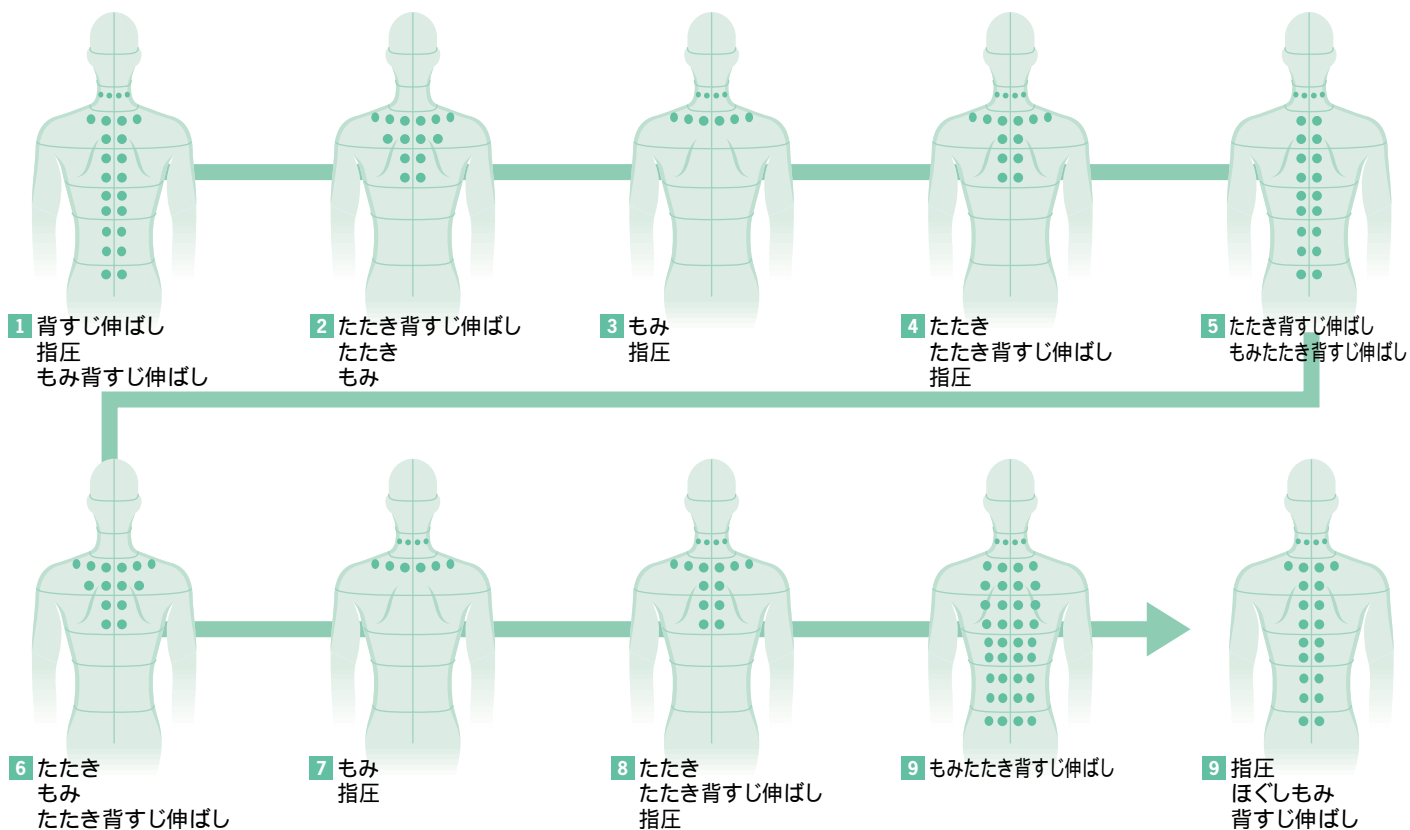
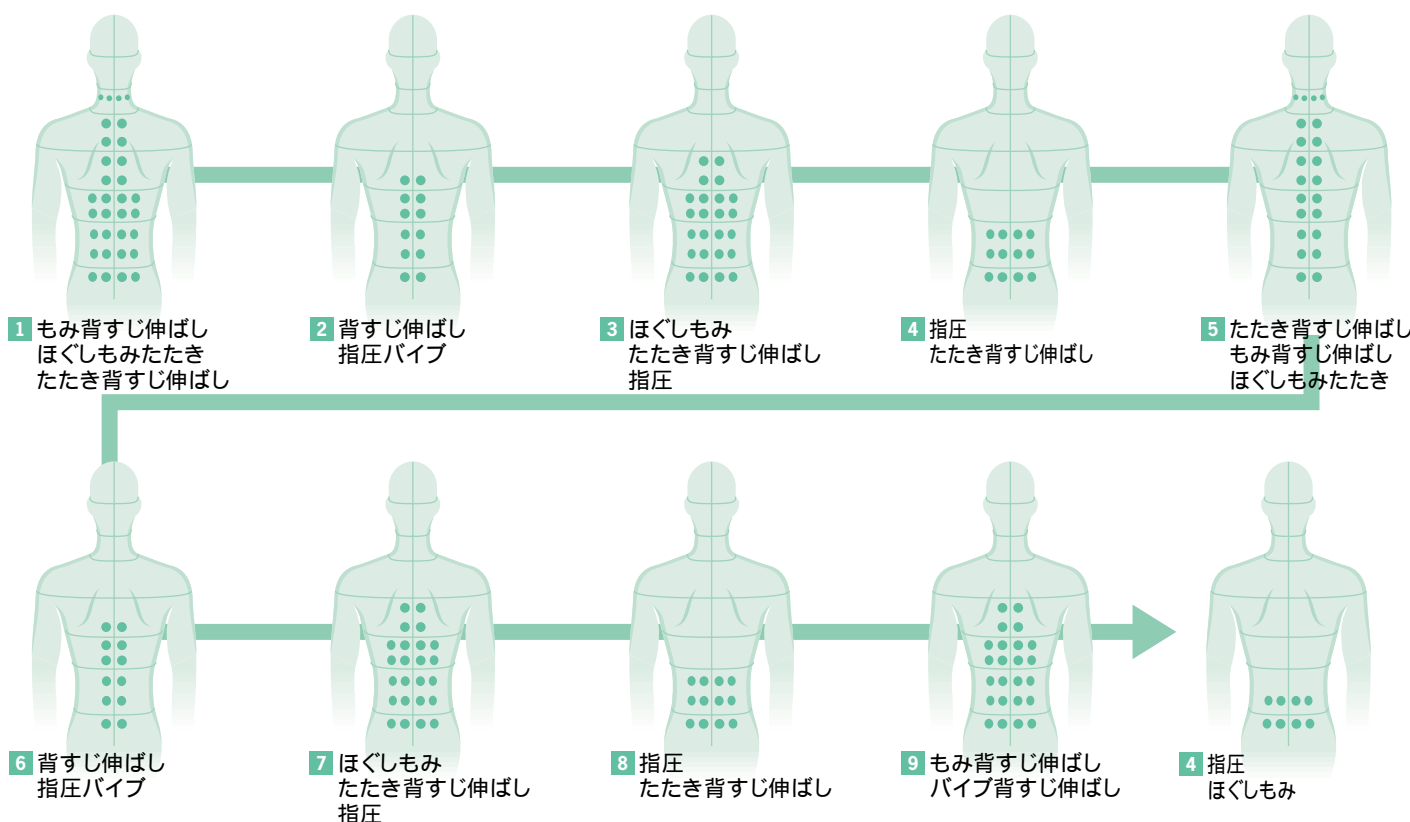
● **使用時以外は電源プラグをコンセントから抜く。**
ホコリや湿気で絶縁劣化になり、漏電火災の原因になります。

自動コースの内容

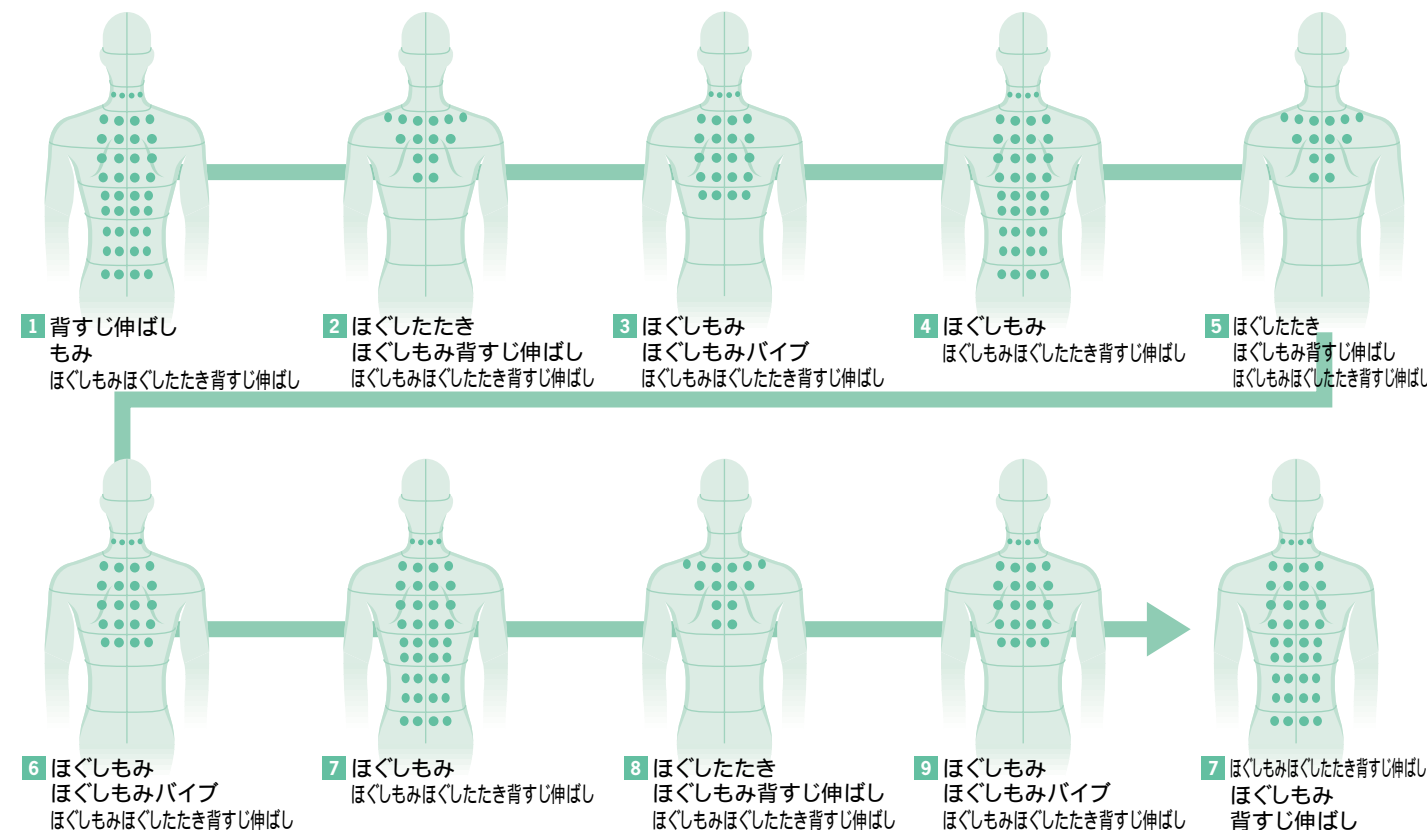
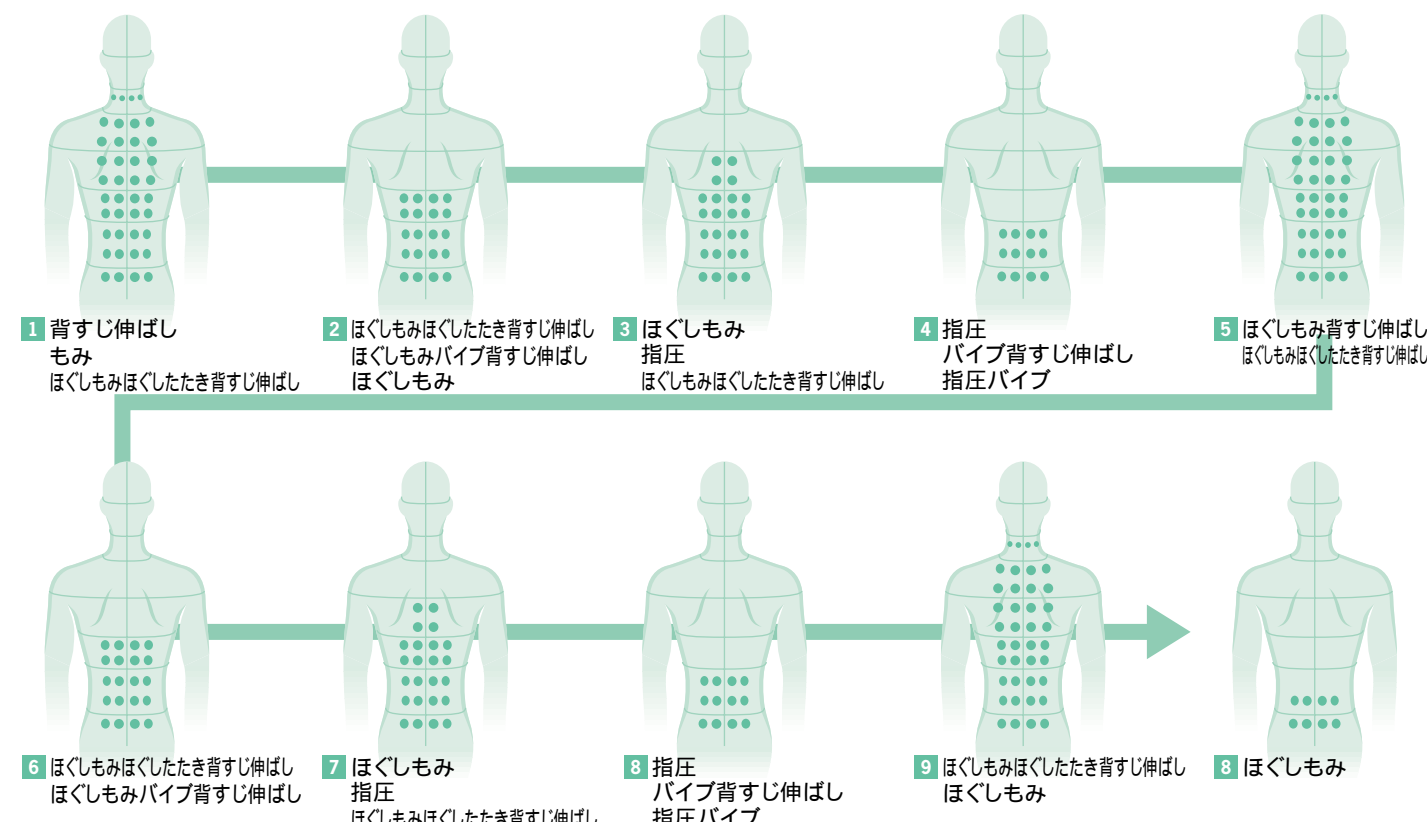
● 図は、本来の動作を分かりやすく説明するため省略してあります。
● 所定のマッサージプログラムが終了すると自動的に停止します。（自動コースの時間の目安は約15分（12～17分）ですが、肩位置、自動コースの種類、たたき入/切、ご使用者の体重などの条件によって変わります。

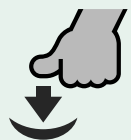
コリ改善コース

疲労回復コース

自動コースの内容

●所定のマッサージプログラムが終了すると自動的に停止します。
（自動コースの時間の目安は約15分（12～17分）ですが、肩位置、自動コースの種類、たたき入/切、ご使用者の体重などの条件によって変わります。

コリ改善首肩・肩重点コース

コリ改善腰重点コース

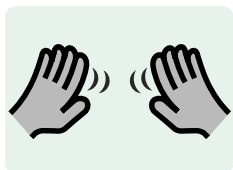
●所定のマッサージプログラムが終了すると自動的に停止します。
（自動コースの時間の目安は約15分（12～17分）ですが、肩位置、自動コースの種類、たたき入/切、ご使用者の体重などの条件によって変わります。

疲労回復首肩・肩重点コース

疲労回復腰重点コース

お好み動作の内容

指圧

両手の親指で、コリのポイントを「ジワッ」と押していく感覚です。押したところで一旦停止することにより、本格的な「指圧」の感覚を再現しています。コリや痛みのポイントマッサージにおすすめします。

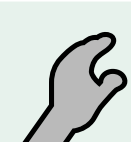
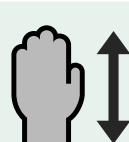
ほぐしたたき

指の側面や、手を組んだ甲でのたたきなどリズミカルな組合せで、体の中に浸透していくような感覚でここちよく筋肉をほぐします。首筋などの細い筋肉のマッサージや、マッサージの仕上げのご使用をおすすめします。

ほぐしもみ

手のひらで、体の両側からはさんだり、さすったりするような感覚で幅広くもみほぐします。背中や腰などの幅広いマッサージにおすすめします。

たたき

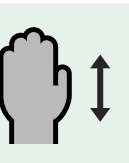
こぶしたたきのような感覚で「トントン」としっかりたたき、がんこなコリや疲れをほぐします。肩などの厚い筋肉のマッサージにおすすめします。

もみ

「グイッ」と押し、「クッ」としめ「スッ」とひくようなリズムの変化によって、硬くなった筋肉をしっかりとほぐしていきます。
首や肩のマッサージにおすすめします。

全体背すじ伸ばし

もみ玉がローラーとなり、首から腰まで背すじ全体を自動上下してマッサージするとともに、背すじをグイッと伸ばし、背すじの緊張をやわらげます。刺激が比較的やさしいのでマッサージのはじめにご使用することをおすすめします。

バイブ

細かい振動で、緊張した体をリラックスさせます。背すじ伸ばしなどと組合せて、全身のマッサージにおすすめします。

部分背すじ伸ばし

もみ玉がローラーとなり、背すじを部分的に上下して、こり固まった部分マッサージをします。もみ、たたき、バイブなどと組合せてご使用することをおすすめします。

お手入れの仕方

背クッション・センタークッション・本体・ひじ掛け合成皮革部

- 日常のお手入れは柔らかい乾いた布で軽くふいてください。（化学ぞうきんなどは使用しないでください。）
- 万一汚れた時は、中性洗剤を3～5％位にぬるま湯でうすめ、柔らかい布をひたし、よく絞って表面をたたくようにふきとってください。そのあと、水でひたした布をよく絞って洗浄液をふきとり、柔らかい乾いた布で軽くふいたあと、自然乾燥させてください。（ドライヤーなどで急激に乾燥しないでください。）
- ビニール製品などを長時間接触させていると変色の原因になりますので注意してください。

パイプ/プラスチック類

1 中性洗剤を含ませた布をよく絞ってからふく。

2 仕上げに水を含ませた布をよく絞ってからふく。
※操作器をお手入れする際は、特によく絞ってからふくようにしてください。

3 自然乾燥させる。

- シンナーやベンジン、アルコールは絶対使用しない。

背クッションの張地部分

1 中性洗剤を含ませた布でふく。

2 特に汚れがひどい場合は、中性洗剤でブラシ洗浄する。（こすりすぎると、張地をいためることがあります。）

3 水を含ませた布でふきとる。

4 自然乾燥させる。

⚠注意

- **お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。**
守らないと感電ややけどのおそれがあります。

Q より強くマッサージする方法はありますか？

A 次のことを試してください。

1 センタークッションを椅子のうしろにはね上げておく。
2 背もたれを倒す。（もみ玉に自分の体重が、より深く、強くかかるようになります）
3 深く腰かけ、体をしっかりと背もたれに密着させる。

Q 足裏マッサージ部に足がとどかない時はどうすればいいの？

A 脚のせ台を少し上げてください。

足裏の刺激がもの足りない方も脚のせ台を少し上げて試してみてください。

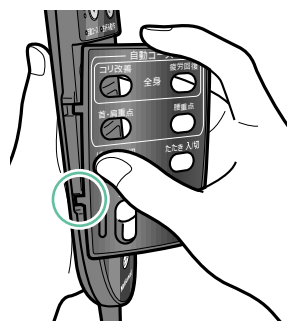
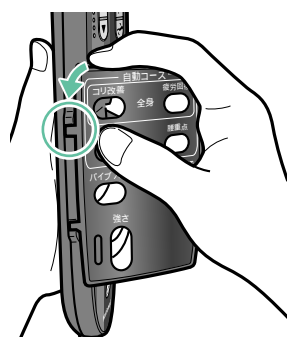
Q 別の病気で通院しているけど、使ってもだいじょうぶ？

A 通院先の医師と相談のうえ、使用してください。

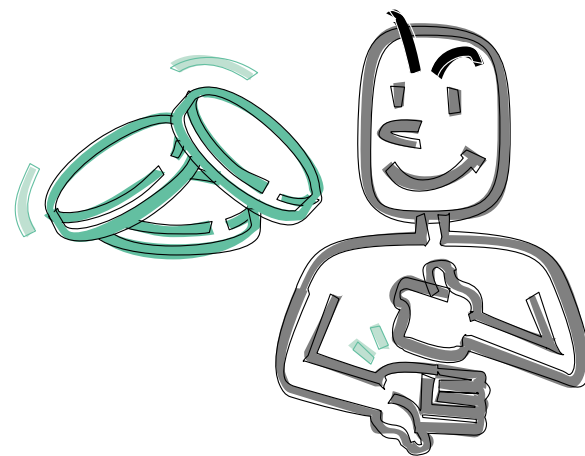
マッサージは「触圧刺激」といって、筋肉に圧力をかけてほぐし、血行を促進する行為です。病気によっては、悪化を招く可能性もありますので、必ず医師に相談してください。（P1～P2の「安全上のご注意」をご覧ください。）

Q 操作器のカバーがとれてしまったけど、直りますか？

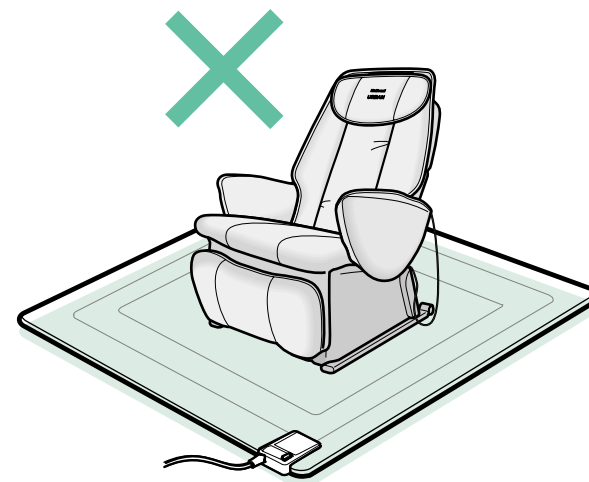
A 下記の手順で取付けてください。

1 操作器カバーの左下部突起部を操作器の溝（誘い部）に合せる。

2 操作器カバーの左上部の突起部を操作器の溝に合せ、矢印の方向へ押し込む。

Q 1ヵ月の電気代はいくらですか？

A 1日30分（15分×2回）で毎日使用した場合で約49円/月です。

（1kWh=23円で計算）

Q ホットカーペットを椅子の下に敷いてもいいですか？

A 火災のおそれがあるので、おやめください。

ホットカーペットの発熱体を痛め、そこから火災になるおそれがあります。

Q 自動コースの時間が短い場合があるの？

A 自動コースの時間の目安は約15分（12～17分）です。肩位置や自動コースの種類、たたき入/切、ご使用者の体重などの条件によって短くなる場合があります。

「肩位置を低くする」、「たたきを入れる」、「ご使用者の体重が軽い」などの場合は、もみ玉の移動時間が短くなるため自動コースの時間が、短かめになります。

こんな異常を感じたら

症　状	原因と処置
動作時の音。 ●たたき動作時の動作音 （上部では音が大きくなります）	たたき動作をより本格的にするために専用たたきユニットを採用しています。そのため少し音が大きく感じられますが故障ではありません。自動コースでたたき音が気になる場合は、「たたき入/切」ボタンを押し、たたきを切にしてご使用することをおすすめします。
●負荷をかけた時のモーターのうなり音 ●強弱調節、幅調節時のモーターの音 ●上下動作時のカタカタ音 ●もみ玉と張地のすれる音（キュッキュッ音） ●張地と張地がすれる音（ギュッギュッ音） ●歯車のジージー音 ●もみ玉「押し」から「引き」に変わる際の音（カクン音） ●ローラーマッサージの音（ガタガタ音） ●脚のせ台のガタつき	構造上発生する機能動作音です。 （異常音ではありません。）
●脚ローラー使用時の背もたれのガタつき	構造上発生する振れです。 脚のせ台の角度を上げると振れが少なくなります。
もみ玉が途中で止まる。	ご使用中、無理に力がかかった場合、安全のためにもみ玉の動きが止まることがあります。その時は体を浮かし気味にしてご使用ください。 万一動作表示ランプやボタンがすべて点滅してマッサージ機が停止した場合、椅子の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから再度操作してください。
もみ玉が肩や首の位置まで来ない。	肩位置が合っていない。　P9参照
たたき、ほぐしたたき、バイブ動作時に刺激を感じない場合がある	もみ玉が体にふれていないと刺激を感じない場合があります。もみ玉に体を密着させてください。
リクライニングができない。 **脚のせ台の上げ下げができない。** **2ウェイローラーが動作しない。**	障害物にあたる等ご使用中、無理に力がかかった場合、安全のために動作が止まることがあります。 万一マッサージボタンが点滅して脚のせ台が停止した場合、椅子の電源スイッチを一度切り、約10秒後に再度「入」にしてから再度操作してください。
リクライニングボタンを押してもすぐにリクライニングしない。	背もたれを起こす時は、安全上もみ玉が引っ込むため、動作反応が遅れる場合があります。リクライニングするまでリクライニングボタンを押し続けてください。
操作器があたたかくなった。	長時間連続して使用すると、構造上やむをえずあたたかくなることがあります。異常に熱くなった時は、ただちに使用を中止し、販売店に点検・修理を依頼してください。
自動コースの時間が短かったり長かったりする	自動コースでご使用の場合、所定のマッサージプログラムが終了すると自動的に停止します。（自動コースの時間の目安は約12～17分ですが、肩位置、自動コースの種類、たたき入/切、ご使用者の体重などの条件によって変わります。）
動作しない。 ●上半身（首～腰）のマッサージ ●脚のマッサージ	●電源プラグが抜けている。　P7参照 ●椅子の電源スイッチが「切」になっている。　P7参照 ●操作器の入/切ボタンを押した後、コースボタンや動作選択ボタンを押していない。　P9～11参照
	コードが断線している。
破損してしまった。	
電源コード、プラグが異常に熱い。	

点検後なお異常がある

ただちに使用を中止

●お願い●
この様な場合、事故防止のため必ず販売店に点検・修理を依頼してください。

⚠警告

● **絶対に改造しない。また、ご自分で分解したり、修理をしない。**
発火したり、異常動作して、けがをするおそれがあります。

⚠注意

● **動かない場合や、異常を感じた時は使用を中止し、すぐに電源プラグを抜いて点検修理を依頼する。**
守らないと感電や発火のおそれがあります。

愛情点検　**★長年ご使用の電気器具の点検をぜひ!**

このようなことはありませんか？

- コードやプラグが異常に熱い。
- 動作中に異常な音、振動がある。
- スイッチを入れても、時々運転しないことがある。
- 本体が変形したり、こげくさい臭いがする。

お願い

故障や事故防止のため、使用を中止しプラグをコンセントから抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

定格・仕様

項目			仕様
販売名			アーバンEP1061
使用電源			AC100V　50/60Hz
消費電力			140W　待機状態時（操作器「切」または「停止」）約5W
類別			バイブレーターのうち、家庭用電気マッサージ器
一般的名称			家庭用電気マッサージ器
医療用具許可番号			25BZ5002
上半身マッサージ	最大施療範囲	上下方向	約70cm
		幅方向（もみ玉間隔）	約6cm～約15cm
		前後方向	約5.5cm
	マッサージ周期		指圧　約12回/分 ほぐしもみ　約11回/分 もみ　約12回/分 バイブ　約3000～3600回/分 ほぐしたたき　約50～3600回/分 たたき　約200～300回/分 全体背すじ伸ばし　約2往復/分（1周期　約35秒） 部分背すじ伸ばし　約6～10往復/分（1周期　約6～10秒）
脚マッサージ	ローラー速さ		速い……………………約80回/分 遅い……………………約60回/分
リクライニング角度			背もたれ…………約120 ～170 ° 脚のせ台…………約0 ～85 °
タイマー（使い過ぎ防止）			上半身・脚ともに約15分（15～17分）
大きさ			リクライニングしていない時 高さ約105×幅約68×奥行約105cm リクライニングした時 高さ約60×幅約68×奥行約165cm
質量			約54kg
張地			EP1061-K（黒） 合成皮革
製造業者			高橋金属株式会社 滋賀県東浅井郡びわ町大字細江30番地
販売業者			松下電工株式会社 大阪府門真市大字門真1048番地